

秦野市議会議員

やひろ伸二



議会だより

連絡先:

〒259-1392 秦野市堀山下1番地

TEL. 0463-88-2777 (後援会事務所)

ホームページ: <https://www.shinjiyahiro.com>

令和6年6月秦野市議会第2回定例会月会議報告



令和6年6月秦野市議会第2回定例会月会議(予算議会)が、6月6日～6月25日の日程で開催され、市長提出議案8件、報告12件、陳情6件、議提議案1件を審議・議決しました。主な内容は以下の通りです。

1. 消防関連の自動車の更新



市民の生命と財産を守るため、消防団用の小型動力ポンプ付積載車2台、消防署鶴巻分署用の屈折はしご付消防自動車1台、消防署西分署に高規格救急自動車1台を更新する議案が提出され、賛成全員で可決しました。私も各車両の更新年限になっていることから賛成しました。金額等は下記の通りです。

<ポンプ付救助工作車の詳細>

種別	金額	落札事業者
小型動力ポンプ付積載車	29,128,000円	米山商事株式会社
屈折はしご付消防自動車	140,800,000円	日本機械工業株式会社
高規格救急自動車	18,975,000円	日産神奈川販売株式会社

2. 令和6年度一般会計補正予算

令和6年度一般会計として、下記の総事業費3億8,433万円を追加する補正予算が議案として提出され、賛成全員で可決しました。

私も高齢者のコロナワクチン接種や教育関連の事業であり、問題ないと判断し賛成しました。



<補正予算の事業と金額>

事業名	予算額
感染症対策事業費	3億1,440万円
インクルーシブな学校運営モデル構築事業費	401万円
訪問型個別支援事業費	133万円
幼稚園施設改修事業費	64万円

3. 地域型保育事業の配置基準改正

「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」について、内閣府令の一部改正により、小規模保育事業および事業所内保育事業において従事する保育士及び保育従事者の配置基準を変更する議案が提出され、賛成全員で可決しました。



なお、本市内の小規模保育事業については、受入れ対象を0歳から2歳としていることから、対象となる施設はありません。

変更の詳細は上のQRコードからご確認下さい。

4. 物価高騰に対する国の補正



令和6年度一般会計補正予算にて、国の総合経済対策として物価高騰対策「定額減額補足給付金給付事業費」が、下記2つの事業として補正する議案が提出され、賛成全員で可決しました。

国の施策となりますので、財源は国庫支出金であり、低所得者を支援する事業であることから私も賛成しました。

<補正の概要>

項	事業名(金額)	内容
1	定額減税補足給付金給付事業費(14億1,248万円)	物価高の負担を軽減するために実施する所得税及び個人住民税所得割の定額減税に合わせて、それぞれの課税額が定額減税可能額に満たない者に対し、その差額の合算を1万円単位で切り上げた額を給付
2	低所得世帯支援給付金給付事業費(5億4,818万円)	物価高の負担を軽減するため、令和6年度に新たに住民税が非課税又は均等割のみ課税となる世帯に対し、1世帯当たり10万円を給付と合わせ、扶養する18歳以下の子ども1人当たり5万円を給付

令和6年6月第2回定例月会議 一般質問内容 やひろ伸二



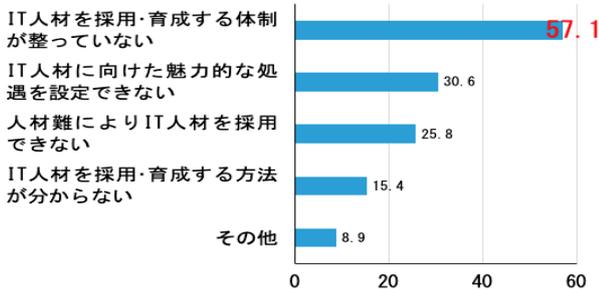
DX時代、将来「行かない」市役所となるよう進められています。市職員へ積極的なDXの学びとなるリスクリングについて質問をしました。また、昨今、カスタマーハラスメントが増加傾向にあります。まずは市役所としても職員を守るため積極的に防止策を講じるよう質問しました。主な内容は下記の通りです。

1. DX時代の行政について ～リスクリングの必要性～

質問

- (1) 本市がDXを進めることにより、市民の生活は、どのように変わるのか？
- (2) 国内のIT人材不足の影響により、新たな採用が困難となっている。市職員の育成のためにも、リスクリングを真剣に検討しては？

国内のIT人材確保における課題(%)



出所：中小企業庁「2021年度版中小企業白書・小規模企業白書」より

回答

- (1) 市民の生活は、いつでも、どこでも必要な手続や情報を入手することができ、窓口での待ち時間を消費する必要がなくなるなど、日々の生活の中で、デジタルによる便利さを体感できるようになる。
- (2) 行政サービスの変化に対応できる職員の育成を位置づけ、目指していくことは、重要な課題の一つと認識している。また、リスクリングの概念は、特にDX人材の育成手法として有効であり、今後さらに社会の技術革新が進むことが予想される中、その重要性はますます高まるものと考えられるので、本市の職員(ひと)づくり基本方針の中に位置づけることについて検討を進めたいと考えている。

◆◆ 意見・要望 ◆◆

AIによりなくなる仕事

項	仕事	理由
1	一般事務員	単純作業やルーチンワークはAIに取って代わられる可能性が高いです。
2	銀行員	金融業界でもAIの活用が進んでおり、一部の業務は自動化される可能性があります。
3	警備員	セキュリティ監視の一部はAIによって行われることが増えています。
4	建設作業員	一部の建設作業は自動化される可能性があります。
5	スーパー・コンビニ店員	レジや在庫管理などの業務はAIによって効率化されることが考えられます。

出所：生成AIの回答より

生成AIに、将来なくなる仕事を聞いたところ、公務員で該当するのは、一般事務を行っている方々の仕事が行くなくなることとの回答があった。

職員(ひと)づくり基本方針の中での検討を宜しくお願いする。

2. 市民と向き合う行政について ～カスタマーハラスメントの対応～

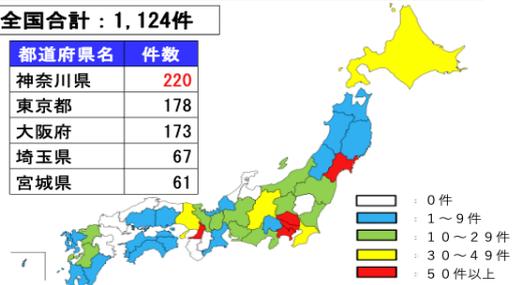
質問

- (1) 厚生労働省の調査では、企業でのハラスメント実態調査で、過去3年間で3番目に多いのがカスタマーハラスメントであり、更には増加傾向にあるという結果が出ている。秦野市役所で、カスタマーハラスメントが行われると市職員の業務において何が起こるのか？
- (2) 鉄道係員に対するカスタマーハラスメントは、神奈川県が220件と1番多いが、本市役所で警察を呼ぶ事案は何件程度発生しているのか？

鉄道係員に対する カスタマーハラスメントの発生状況(都道府県別・令和4年度(2022年度))

全国合計：1,124件

都道府県名	件数
神奈川県	220
東京都	178
大阪府	173
埼玉県	67
宮城県	61



出所：国土交通省のサイトより

- (3) まずは本市職員への、カスタマーハラスメントを防止すべきだと考えるが、どのような対策をすべきだと考えているのか？

回答

- (1) 匿名の苦情メールや一人の方への長時間対応などにより、公平公正な職務の遂行の妨げとなるほか、職員のメンタルヘルスによる職務効率の低下や体調不良などが懸念される。
- (2) 警察に通報するようなケースは年数回程度発生している。統計的なものはないが、福祉分野や相談業務など、住民対応を行う窓口部署で多く発生している。
- (3) 職員の個人情報に配慮したネームプレートについても、すでに職員提案制度などで対策の要望を受けている。また、通話開始時にサービス向上を目的とした音声録音の告知メッセージを流すなど、抑止効果が期待できる取組みも提案されており、他市の好事例なども調査した上で対策を着実に進めたいと考えている。

秦野市役所の名札



出所：人事課の名札を参考に作成